

# 自己点検・自己評価報告書

学校法人 高村育英会  
国際ペットビジネス専門学校熱海校

平成28年 4月15日作成

## 学校の教育理念・目的

「教育理念」・「目的」については、学校創立50周年を2年後に控え『ビジョン 50』と銘打ち今後の方向性を次のように示した。

### 《 理念・目的 》

☆ 学校法人高村育英会は、観光・医療・ペットビジネスの夫々の業界で「人」にしかできないこと。そのために何よりも大切な「心からのおもてなしの精神」を育むことを建学の精神とし、「3つの教育理念」により「3つの信頼」

この理念の遂行の為、理事及び教職員の一人一人が地道な努力を続けることが重要である。次に「学校の特色」については、ホテル委託奨学生制度を設け、宿泊施設の心配を皆無にし、ホテル・旅館でアルバイトをしながら2年間勉学に励む制度を利用して北は北海道、南は九州沖縄から学生を募っている。サービスの現場の理解度も深まることから就職先からの信頼度も高く、サービスの現場に即した教育方法でもあることから専門学校としての方向性は十分備わっていると確信している。

また、ペットの仕事を支える5つの資格取得を目標にカリキュラムが編成されており、ひとつの仕事にとらわれず、総合的に知識・技術を身に付け、現場で信頼される人材の育成を目指している

### 熱海校校訓 「着眼大局 着手小局」

### 3つの教育理念

人を育てる 〔人間教育〕	現場力を育む 〔実践教育〕	世界を視野に 〔国際人教育〕
将来、社会から必要とされる人材になるよう豊かな人間性を持つ人材を育成します。	どの業界どの企業からも嘱望される知識と行動力を兼ね備えた人材を育成します。	日本と世界を知りINTERNATIONALの名にふさわしい国際的感性を育成します。

### 3つの信頼

学生からの信頼	保護者・出身校からの信頼	社会からの信頼
将来「本校で学んで良かった」と感謝されるよう、学びの環境を向上させています。	学生の大きい成長と飛躍によって信頼を得られるよう、良好な学校運営を図っています。	輩出した卒業生の活躍によって、社会から高く評価されるよう、質の高い人材育成に努めています。

## 点検項目別評価表

### 1. 教育理念・目的・育成人材像等

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①理念目的・育成人材像は定められているか	④ 3 2 1
②学校の特色は何か	④ 3 2 1
③学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①教育目標、育成人材については就業規則第一条に掲載し、入学案内書・ホームページでその周知徹底を図っている。
- ②熱海市内のホテル・旅館と提携した委託奨学生制度を設けていること。  
学科・コース分けをせずに、業界全体のニーズに合った総合力を身に付けさせている。
- ③新たな校地校舎を取得し、ニーズに合った学科編成を検討している。

#### 〔改善のための方策〕

- ②委託奨学生制度の制度疲労が生じており、新たな奨学生制度の見直しと構築を検討している。
- ③関連業界の動向情報を、講師の先生方や、学校関係者評価委員の方から入手し、対応する。

#### 〔特記事項〕

## 2. 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①運営方針は定められているか	④ 3 2 1
②事業計画は定められているか	④ 3 2 1
③人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1
④運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	4 ③ 2 1
⑤意思決定システムは確立されているか	4 ③ 2 1
⑥情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 ③ 2 1

### 〔現状と課題〕

- ①②運営方針、事業計画は年度末の運営会議・理事会・評議員会で議決されたものを翌年度の方針・計画として定めている。
- ③学校法人の就業規則に、その処遇については明記されており、よく整備され機能している。
- ④学校法人の組織・意思決定機関は、「学校運営会議」「理事会」「評議員会」とそれぞれが効率よく機能している。
- ⑤運営会議→評議員会・理事会と法人の意思決定システムは確立している。
- ⑥パッケージシステムではないが、事務処理関係においてネットワークで結び通常の業務には全く支障がない。

### 〔改善のための方策〕

### 〔特記事項〕

点検項目別評価表

3. 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①各学科の教育目標、教育人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向け、方向づけられているか	4 (3) 2 1
②各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らし、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして明確に定められているか	4 (3) 2 1
③カリキュラムは体系的に編成されているか	(4) 3 2 1
④学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	(4) 3 2 1
⑤授業評価の実施・評価体系はあるか	4 (3) 2 1
⑥育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	(4) 3 2 1
⑦成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	(4) 3 2 1
⑧資格取得の指導体制はあるか	(4) 3 2 1
⑨生涯学習に対して積極的に取り組んでいるか	4 3 (2) 1
⑩付帯教育授業に対する取り組みの組織・体制は明確になっているか	4 3 2 (1)

〔現状と課題〕

- ①本校の育成人材は、業界の人材ニーズに合ったものであり、現場で必要な総合力を持った人材の養成をしている。
- ②教育目標である「3つの信頼」を得るために、事業計画書に明確に記載している
- ③④技術習得の実習を中心に、資格取得対策関係授業や職業人スキルアップ関係授業などバランスよく組み合わせている。
- ⑤授業アンケートを学年末に実施しており、結果を次年度の授業に反映させている。
- ⑥教員は、学科の教育目標に向け授業を行うことのできる要件を備えた教員を確保している。
- ⑦学則及び履修要項に従い厳正に実施している。
- ⑧資格、検定によっては、特別講義や受験対策講座、補習授業を実施している。
- ⑨体育行事や課外活動を実施し、生涯を通じてスポーツ活動やレクリエーション・ボランティア活動に参加し生き生きとしたライフステージを送ることの大切さを理解させている。
- ⑩付帯教育事業に対しては、対応が大きく遅れている。

〔改善のための方策〕

- ⑩今後、大学への編入希望者がいると想定し、付帯教育については対処していく体制を作り上げていく。

〔特記事項〕

#### 4. 学修成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①就職に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
②資格取得に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
③退学率の低減に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
④卒業生・在校生は社会で活躍し、評価を得ているか	4 ③ 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①目標数値まで到達できなかった。在学中に進むべき方向を決めきれず、進路未決定の学生への就職支援が課題。
- ②目標数値まで到達できなかった。資格取得への意欲にばらつきがあり、資格試験への受験を放棄してしまう学生がいた。
- ③個別面談、三者面談、課外活動等を実施し退学者の低減に努めた。
- ④定期的に企業訪問を実施し、卒業生の活躍状況を把握している。在校生は、企業実習終了後の考課表にて評価を確認している。

#### 〔改善のための方策〕

- ①②本校に入学した目的は、資格取得と就職であることを明確にし、資格と仕事の関連性を理解させる。
- ③学校と保護者との連絡を密にし、学生の小さな変化に気付き情報を共有する。
- ④ホームページ上で卒業生との交流ができるシステムの構築。

#### 〔特記事項〕

## 5. 学生生活支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
②学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
③学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
④学生の健康管理を担う組織体制があるり、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
⑤課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
⑥学生寮、学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 ② 1
⑦保護者と適切に連携しているか	4 ③ 2 1
⑧卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1

### 〔現状と課題〕

- ①週1での授業「就職ガイド」を中心に全体指導を行い、放課後等には個別面談を実施し支援体制を整えている。
- ②日常的な問題は、クラス担任が対応している。その上で全体への報告・相談を行い、教職員共通理解のもとで問題解決を模索している。
- ③委託奨学生制度・オリエンテーション・日本学生支援機構等の学校独自の支援制度を導入している。
- ④学校医を置くとともに、全生徒4月の健康診断を実施している。
- ⑤通学路や駅周辺の清掃、学校所在地域で行われる祭りやイベントへスタッフとして参加している。学生自治会を設け、球技大会などを実施している。
- ⑥ホテル委託奨学生については、各社員寮を提供している。学校が運営している学生寮はない。
- ⑦定期的な出席状況報告書と定期試験結果報告書を送付している。その他、必要に応じて相談・報告を行っている。
- ⑧同窓会などの実施をできる限り援助しているとともに、再就職支援など「卒業後10年」を目途に支援体制を整えている。

### 〔改善のための方策〕

- ②本校に比較的多い分野の悩み相談について、専門的知識を持つカウンセラーの配置。
- ⑧ホームページ上での卒業生コミュニティコーナーの構築

### 〔特記事項〕

## 6. 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 ③ 2 1
②学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1
③防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1

### 〔現状と課題〕

- ①十分であるとは言えないが、最低限度の設備は整備されている。
- ②校外研修や企業実習を実施。海外研修については実施していない。
- ③年2回の防災訓練の実施と飲料水・非常食・簡易防寒防水ブランケットの準備をしている。

### 〔改善のための方策〕

- ①実習環境の点検・整備
- ②新たな企業実習場所の開拓

### 〔特記事項〕



## 点検項目別評価表

### 7, 学生受入れ

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①学生募集活動は、適正に行われているか	4 (3) 2 1
②就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍の教育成果は、学生募集に貢献したか	4 (3) 2 1
③入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか	(4) 3 2 1
④学納金は妥当なものとなっているか	(4) 3 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①一日体験入学の開催及び会場・校内ガイダンスへの参加・高校訪問等精力的かつ適切に実施している。  
特に体験入学については、毎年・毎回、内容に変化を加えながら参加者・リピータ数の増大を図っている。
- ②本校の特徴である「5つの資格取得」が志望理由の多くを占めている。
- ③高等学校推薦、一般入試(作文試験・面接試験)を実施している。
- ④同分野の他の専門学校と比較しても低額にて、充実した教育内容になっている。

#### 〔改善のための方策〕

- ①体験入学参加者の満足度をリサーチし、内容を工夫する。  
ホームページをリニューアル及びスマートフォン・タブレット端末への対応

#### 〔特記事項〕

## 点検項目別評価表

### 8. 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 ③ 2 1
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1
③財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1
④財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①中長期的な事業計画内容から見て、本学校法人の財務基盤はほぼ適切に安定している。
- ②評議委員会・理事会において議決されたものであって、本学校法人としては適切なものになっている。
- ③2名の監事によって、毎年度適切に行われている。
- ④学内掲示及びホームページにて「自己点検・自己評価」「学校関係者評価」「財務関係」報告書を公開している。

#### 〔改善のための方策〕

- ①日常経費の支出の必要性及び妥当性を考慮して、支出金伺いを提出する意識を徹底すること。

#### 〔特記事項〕

## 点検項目別評価表

### 9. 法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 ③ 2 1
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 ③ 2 1

#### 〔現状と課題〕

- ①定員・教員資格等の専修学校設置基準については、守るべき項目は遵守できている。
- ②個人情報に関するデータの校外持ち出し厳禁、PCのセキュリティーに関しても問題なく対応している。

#### 〔改善のための方策〕

- ②マイナンバーに係る個人情報の保護管理については、新たな管理体制を導入し万全を期す。

#### 〔特記事項〕

## 点検項目別評価表

### 10. 自己点検・自己評価・第三者評価

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4   ③   2   1
②自己点検・自己評価結果の公開はしているか	④   3   2   1
③第三者機関による学校評価を受ける予定・方針は確立されているか	4   3   2   ①

#### [現状と課題]

- ①実施し改善を行っている
- ②学内掲示及びホームページにて「自己点検・自己評価報告書」「学校関係者評価報告書」を公開している。
- ③第三者評価の実施は現状計画されていない。

#### [改善のための方策]

- ③第三者評価の実施を法人で検討する必要がある。

#### [特記事項]